

産地生産基盤パワーアップ事業評価書

都道府県名	事業実施 地区数 (ア)	評価対象 外地区数 (イ)	評価対象 地区数 (ア-イ)	成果目標の平均達成率※	評価対象地区数の うち、都道府県が地 域協議会へ改善指 導を必要とした地区 数	地方農政局 等から都道府 県計画の改 善指導の必 要の有無	【参考】 評価対象地 区数のうち、 達成率80未 満の地区数	都道府県による総合所見	地方農政局等による総合所見
兵庫県	7	0	7	57.0%	4	有	3	本年度、評価を行う7地区のうち3地区について は、いずれも目標を上回り達成することができた。 未達成の4地区については、目標を達成できるよ う、各地区の課題に応じた指導を行う。	成果目標の達成率は90%未満であり、目標を達 成していない。目標が達成されるまでの間、県の 継続的な指導が必要であり、改善措置を依頼す る。
奈良県	2	0	2	100.0%	0	無	0	本年度が事業評価年度の産地パワーアップ計画 は、奈良市地域農業再生協議会【整理番号8(茶・ てん茶)】、五條地域農業再生協議会【整理番号3 (イチゴ)】であり、達成率は100%であった。	達成率は100%であり、目標を達成した。

※小数点第1位まで記載する

別添様式3

成果目標の達成率が80%未満の地域協議会

【兵庫県】

都道府県名	市町村名	地域協議会名	整理番号	作物等 区分 (対象作物名)	成果目標	現状値	目標値 (R5)	事業実施後 (目標年度)	目標 達成 状況	(参考) 都道府県による改善指導の判断理由
								実績値		
兵庫県	佐用町	佐用町地域農業再生協議会	13	水稻・麦・大豆	生産コストの10%以上の削減	(R2年度) 131,163円/10a	(R5年度) 114,818円/10a	128,337円/10a	17.3%	本事業の産地については、対象事業者の農地の大半を占め、面積は増加する結果となった。 種苗費、農薬費が高騰した影響により、生産コストが増加しており、目標を達成できなかった。今後は農業資材の見直しや病害虫発生予察情報を参照し、防除要否及びタイミングについて適切な判断を行い、コスト増大の原因でもある農薬の使用を削減し、コスト低減を図る。
兵庫県	丹波篠山市	丹波篠山市地域農業再生協議会	1	枝豆(さや豆)	販売額の10%以上の増加	(H30年度) 138,450円/10a	(R5年度) 170,959円/10a	114,335円/10a	-74.2%	水稻、黒枝豆ともに栽培面積は増えているが、農地集積による対応に追われ、反収が伸びず、目標が未達成となった。
兵庫県	洲本市	洲本市地域農業活性化協議会	3	たまねぎ	単位面積あたりの販売額の10%以上の増加	(R2年度) 488,000円/10a	(R5年度) 542,900円/10a	346,293円/10a	-258.1%	地域の価格に対して実績の価格が低く、目標とする反収(5t/10a)も得られていない。目標達成にむけ、①病害虫防除や肥培管理を徹底して秀品率を上げる②ポストハーベットの管理を適切に行うことでロス率を減少させる、等の対策を指導した。また、計画面積を作付けし、施設の稼働率を向上させるよう指導した。